

公民館だより

# さくらぎ



平成11年 7月号  
No.137  
桜木公民館  
徳山市城ヶ丘2-4-21  
TEL. 0834(28)5973  
FAX. 0834(29)0788



みんなで ヨイショ！

ご近所  
仲良く

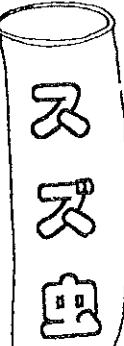
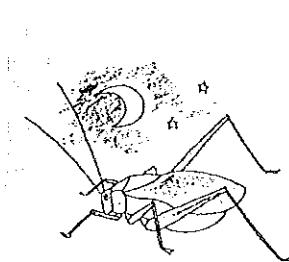


6月20日（日）

子ども会は公園の草取り

スズ虫を飼つてみませんか？  
城ヶ丘五丁目の鶴田武雄さんが、飼育された千数百匹のスズ虫を、無料で分けて下さるそうです。  
ご希望の方は、7月22日（木）午前11時、容器を持つて、桜木公民館にお出でください。ロビーにて配布いたします。  
寝苦しい熱帯夜など、スズ虫の「リーン、リーン」の鳴き声もいいものですネ。

7月22日（木）  
11時より



差し上げます

## これから予定

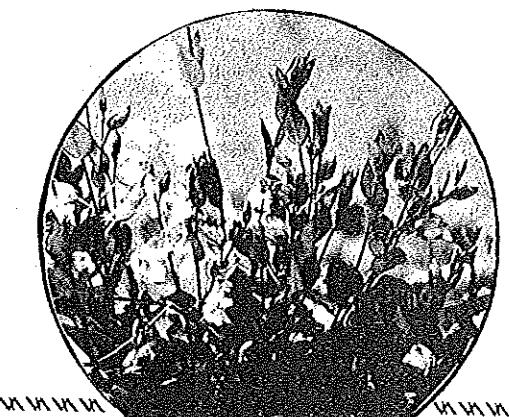
7月

- 1日（木）軒先清掃デー
- 2日（金）お世話教室第1回（10:00）
- 9日（金）〃 第2回（10:00）
- 10日（土）とおの山登山道整備事業（8:00）
- 11日（日）第35回地区バトミントン大会
- 15日（木）胸部【肺がん、結核】検診 桜木公民館駐車場（9:10～10:00）
- 16日（金）お世話教室第3回（10:00）
- 20日（火）海の日
- 22日（木）スズ虫配布（11:00）
- 23日（金）お世話教室第4回（9:30）
- 28日（水）コミ連絡調整会議（19:30）

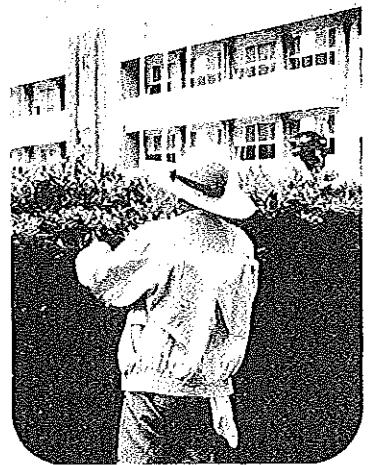
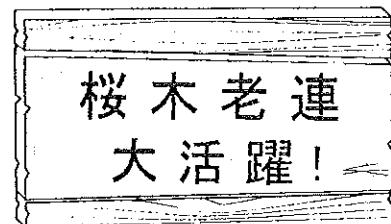


とおの山の花  
姫ハギ

5月上旬から6月下旬  
淡紫色の小さな蝶形の花が咲きます。



桜木地区社協の音頭で、「住みよい地域づくり」のためのネットが張られようとしています。日本歴史には、過去二回ネットが張られたことがあります。一つは、江戸時代の五人組制度。滯納・一揆防止のための連帶責任の組織でした。今一つは、第二次大戦中の「トントントンカラリ」の隣組制度。戦意高揚、上意下達の組織でした。今、桜木で立ち上げられるようとしているネットは、昔のものとは本質的に違います。日本歴史上、かつて経験したことのない、超高齢化社会へ対応するために、強制・罰則を伴わない、思いやりに満ちた福祉の「網の目」が桜木の隅々にまで張りめぐらされる日が来たから、どんなにすばらしいことでしょう。



5/28 桜木小学校植木の剪定



6/8 桜木老連ふれあいスポーツの集い

6/12 徳山市シルバースポーツ大会  
中央東部地区で出場、4年連続優勝

## 公民館探検の 可愛いお客様

桜木小学校三年生の社会科のお勉強で、今年も「公民館探検」が行われました。例年は、クラス毎に別々の日どりでしたが、今年は65名が一度に来館しました。「公民館はおとなの人があなたさんのお話

いう主事さんのお話

を聞いたあと、目を輝かせて館内の見学に移りました。当日行われていた講座の「習字」では、「(桜木小学校)と書いてもらつたり、「リズム体操」では一緒に踊つたりもしました。また、人形劇「どんぐりの会」の特別講演も行われ、だんご三兄弟と一緒に歌い、大喜びでした。

熱心過ぎて、時間切れになり、質問は改めて公民館へ聞きに来ることになりました。



来た時よりも美しく!  
やめよう迷惑駐車!

城ヶ丘公園

城ヶ丘公園の児童広場が利用されています。相変わらず、沢山のチビコたちで賑わいを見せています。大変結構なことなのですが、広場が盛況がゆえに問題が発生しています。それは、周辺道路への迷惑駐車です。中には、車庫前や交差点付近などへの、駐車違反も見られます。最近は、地元の人達から苦情が相次いでいます。

一方、広場の汚れも相変わらずです。犬の連れ込みも後を絶たず、あちらこちらに粪が置いていかれていました。公園を利用する方にお願いします。公園はみんなの広場です。「後來た人も気持ち良く利用できるように」、また、「周辺の人に迷惑をかけないように」、車の駐車やゴミの持ち帰りなどに、細かい気配りをお願いします。

桜木地区コミュニティ  
会長 石井明徳  
桜木地区自治会連合会  
会長 田村勇一

手伝つ!  
とおの山登山道  
草刈り作業

とき 7月10日(土)  
(雨天の場合11日)  
集合時間 小雨決行  
8:00  
集合場所 平原登山道入口  
ガード下

※草刈り機をお持ちの方、是非  
ご協力をお願い致します。

住みよい桜木作りへの鼓動

6月23日、地区社協、連合自治会の主催で、桜木地区ネットワーク交流会が開催されました。

当日は、自治会長・福祉部長・寿会長・社協役員・民生委員・友愛訪問員の方々46名が参加されました。

事前に準備された、徳山市内の高齢化率や、地区内年齢別構成、「城北むづみ会」「平原自治会福祉グループ」、「平原自治会福祉グル

ープ」活動実践例などの資料をもとに、オリエンテーションがなされた後に、自治会単位の小グループに分かれ、熱心な討議がなされました。

「独居老人の孤独死」などの悲しいニュースが伝えられる中、身近な高齢化問題対応の、新活動の立ち上げは意義があり、活動の広がりを期待したいものです。

## ネットワーク交流会開催